

和歌山県におけるがん患者の治療と 職業生活の両立支援のための実態調査

森岡郁晴、寺下浩彰、宮下和久、生田善太郎、
竹下達也（和歌山産業保健総合支援センター）

埜田和史（滋賀医科大学）

目的

- 和歌山県内の事業場における、
がんを抱える労働者に配慮した職場改善の状況を明らかにするとともに、
がんを抱える労働者に配慮した、今後の職場改善に向けた支援を検討する
- さらに研修会などを開催して広報する

対象と方法

- 対象事業場は、和歌山産業保健総合支援センター及び地域産業保健センターがこれまでに支援した事業場リストから無作為に抽出した770事業場
- 質問紙は、平成29年10月に配布・回収
- 回収数は188件
- 対象事業場を50人未満の小規模事業場(53事業場)、50人から99人の中規模事業場(52事業場)、100人以上の大規模事業場(72事業場)に分類

質問紙の構成

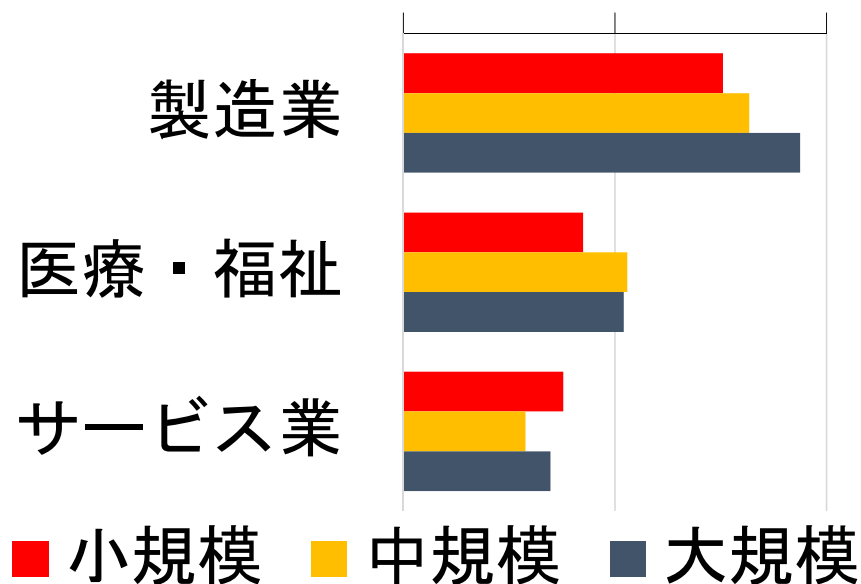
- 事業場について
- ガイドラインの周知と支援制度について
- 病気休職制度について
- 就労中のがん経験者やがん治療中の労働者について
- がん経験者やがん治療中の労働者の復職について
- がん患者の復職や雇用の推進について
- 和歌山産業保健総合支援センターの支援について

事業場について

業種と（安全）衛生委員会

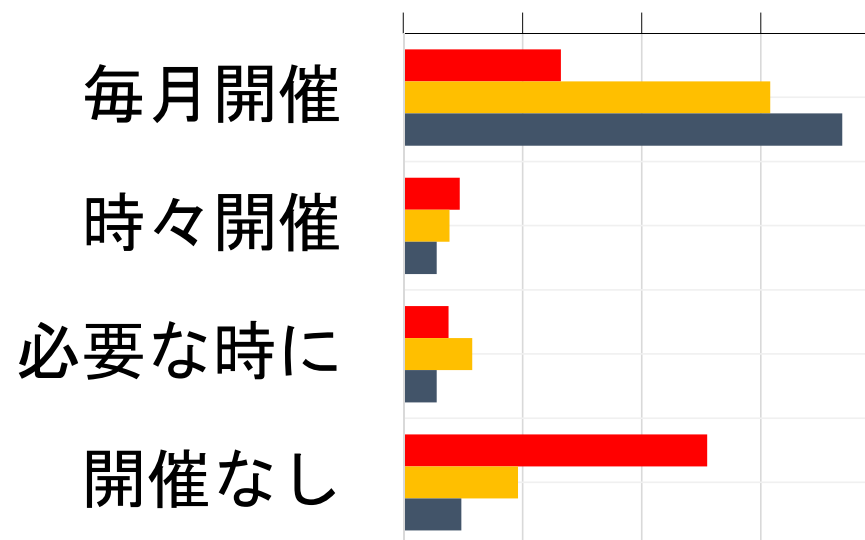
業種

0% 20% 40%



（安全）衛生委員会

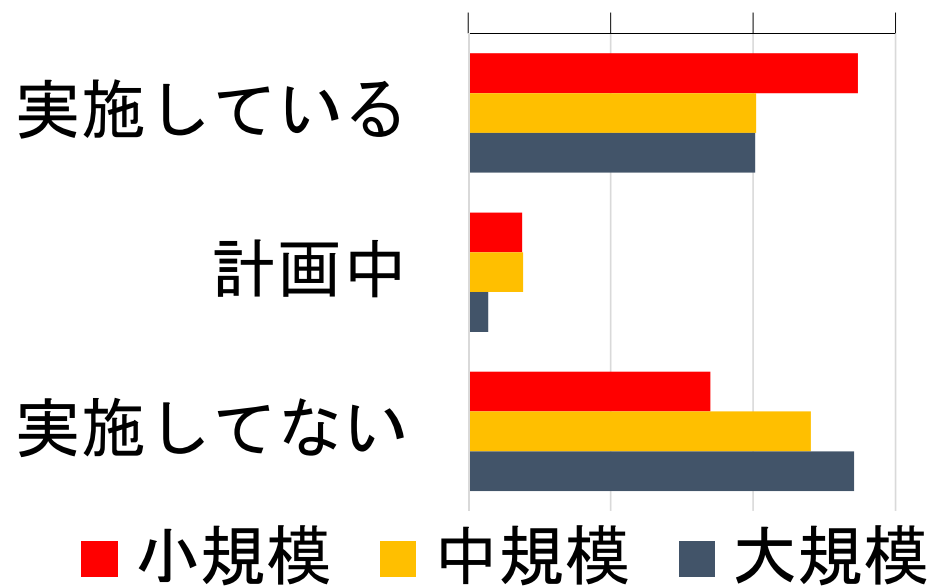
0% 20% 40% 60% 80%



がん検診（事業場が制度として、または受診勧奨しているもの）

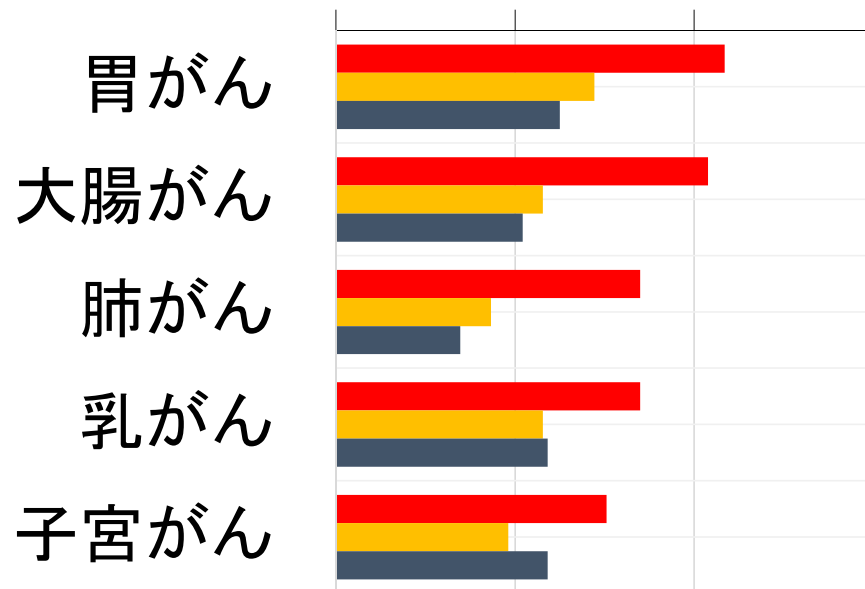
がん検診

0% 20% 40% 60%



がん検診

0% 20% 40% 60%

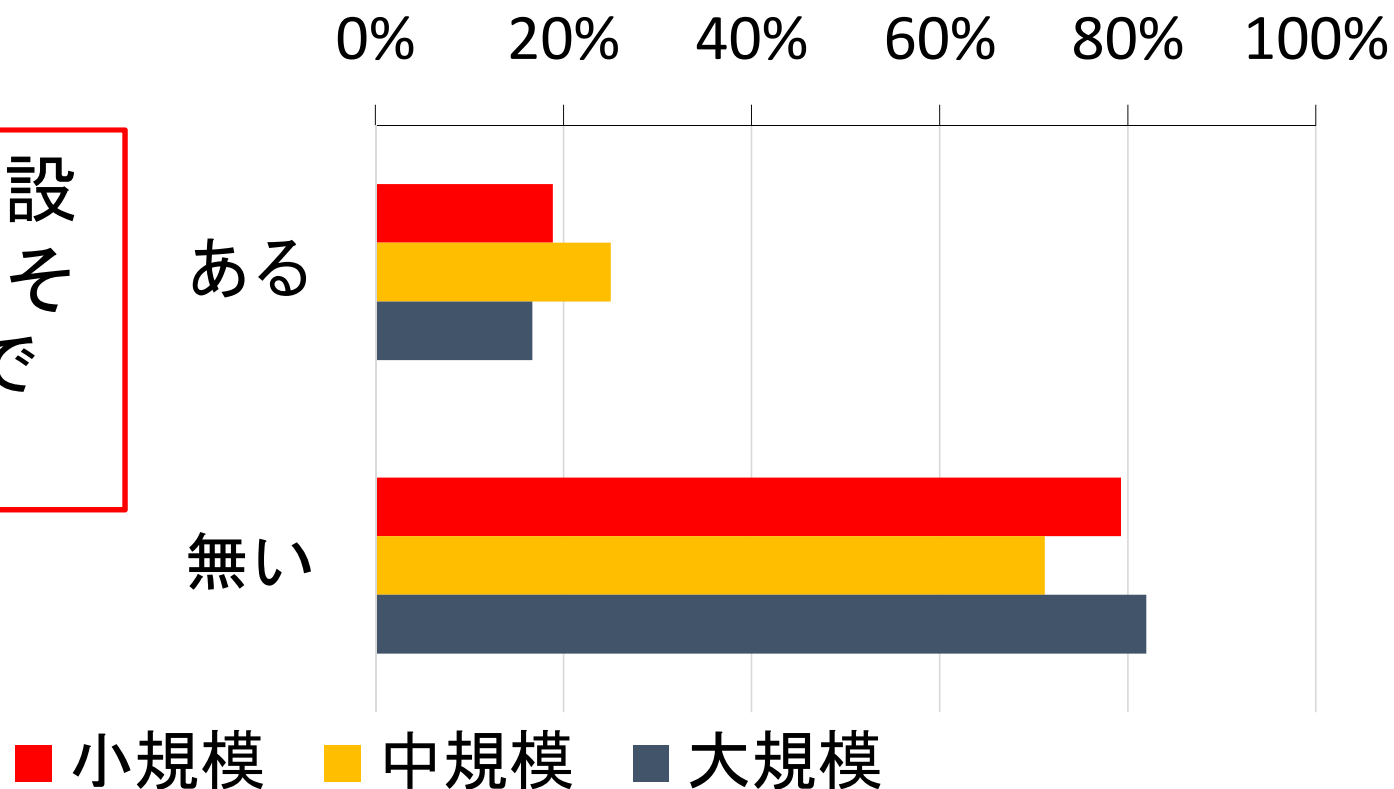


病気休職制度について

病気休職制度とは、私傷病により連続して出勤できない状況でも、一定の期間は雇用関係が継続され、解雇や退職にならない制度

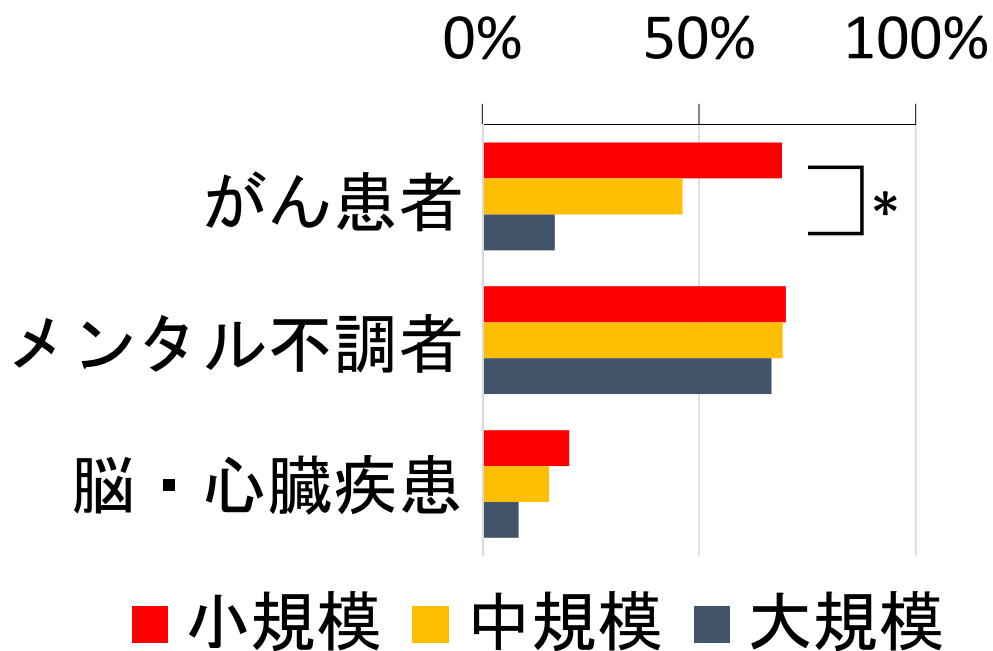
治療しながら働く従業員のため支援制度

いずれの規模でも設けられていたが、その割合は2割程度であった



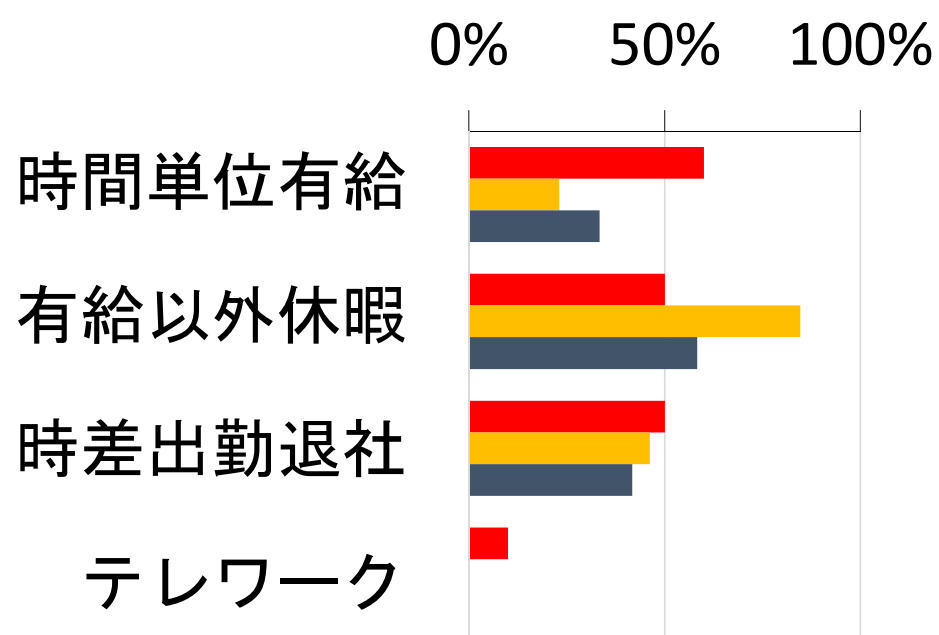
復職支援制度と勤務支援制度

復職支援制度



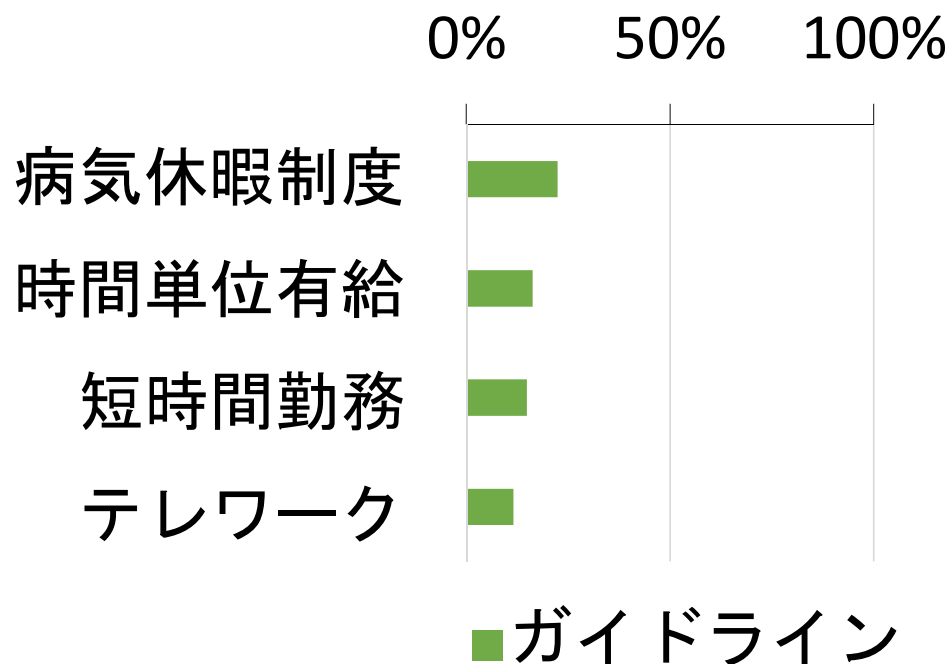
* p<0.05

勤務支援制度

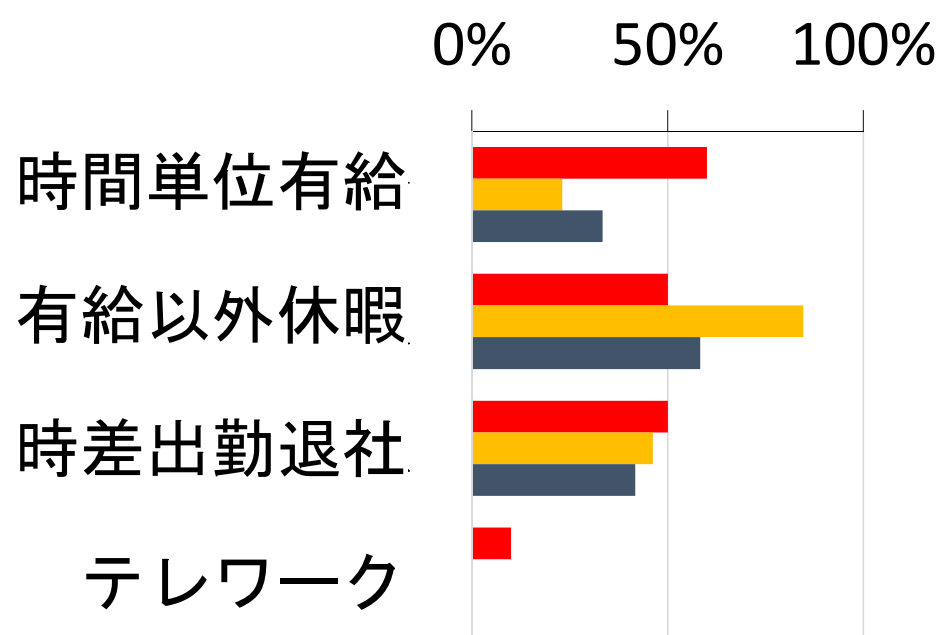


復職支援制度と勤務支援制度

休暇・勤務制度

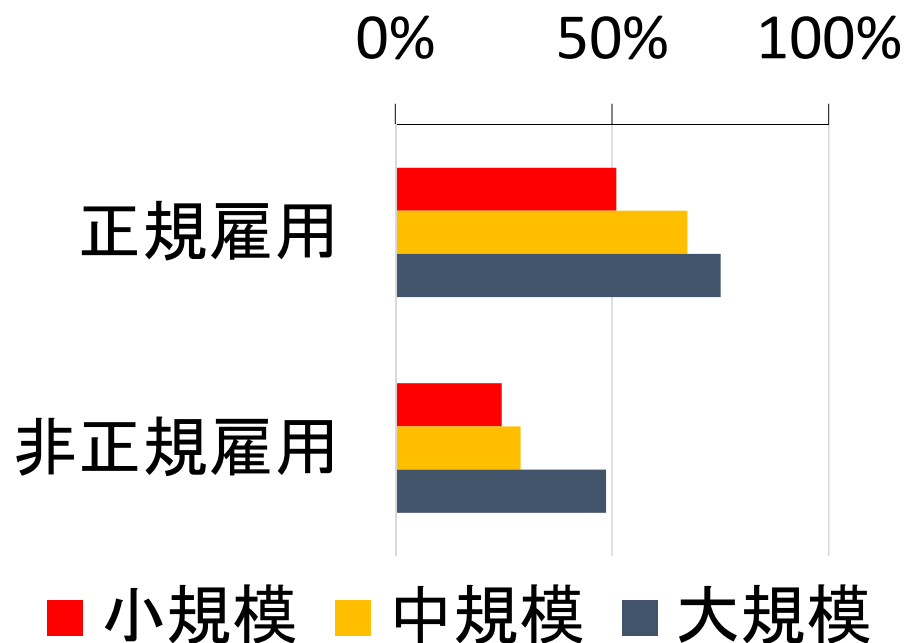


勤務支援制度

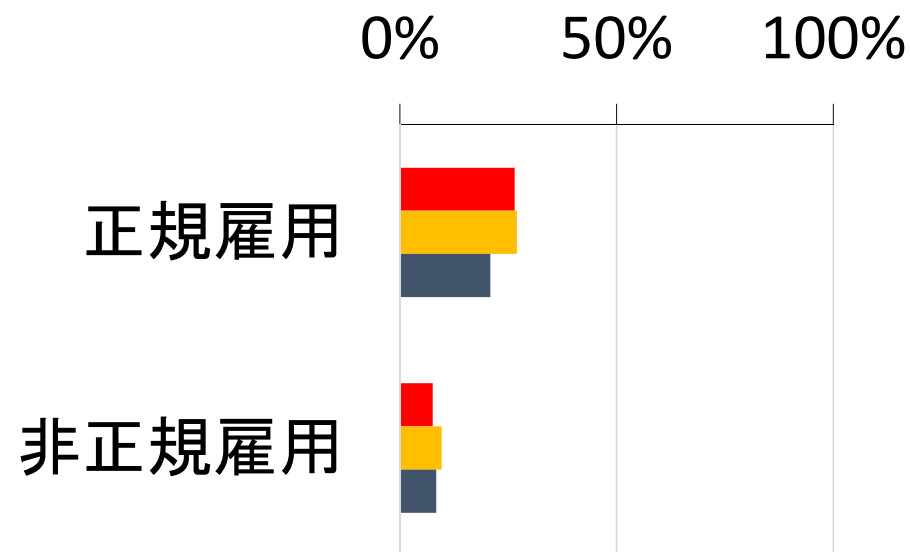


復職支援制度と勤務支援制度

長期病期休職制度



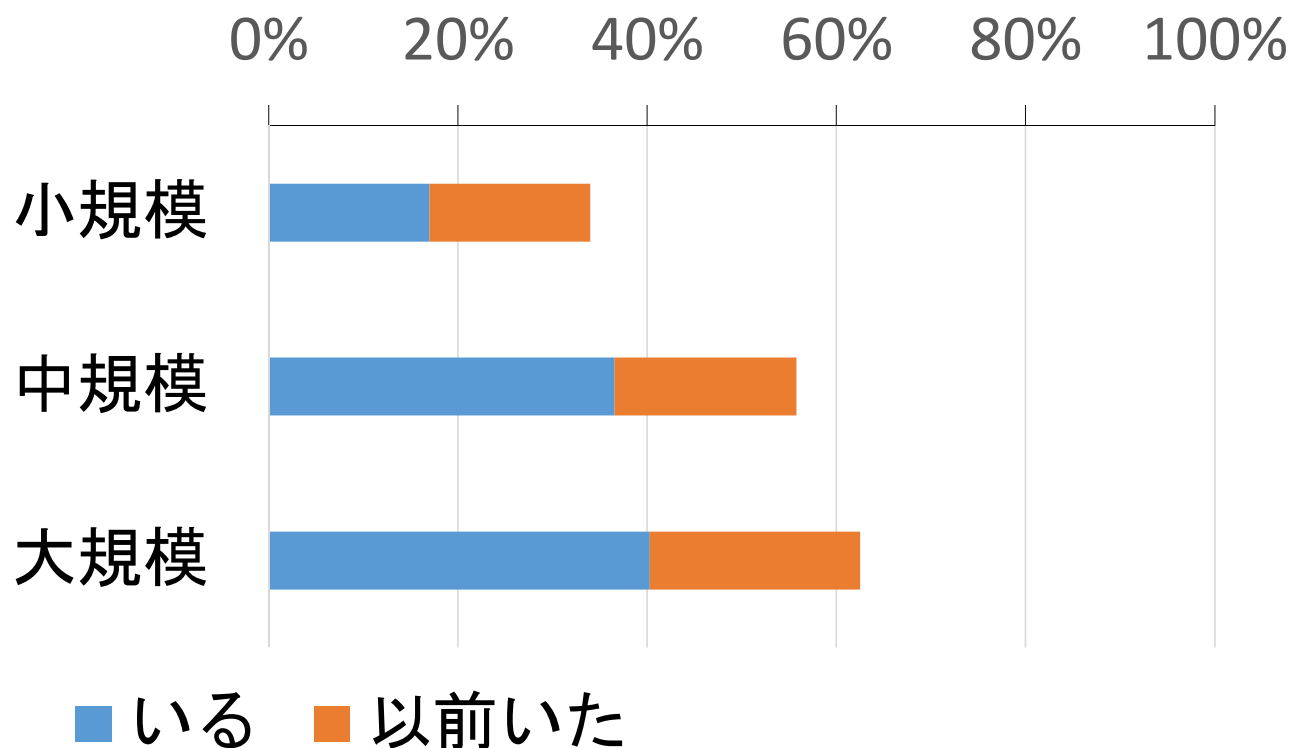
休職中の賃金の支給



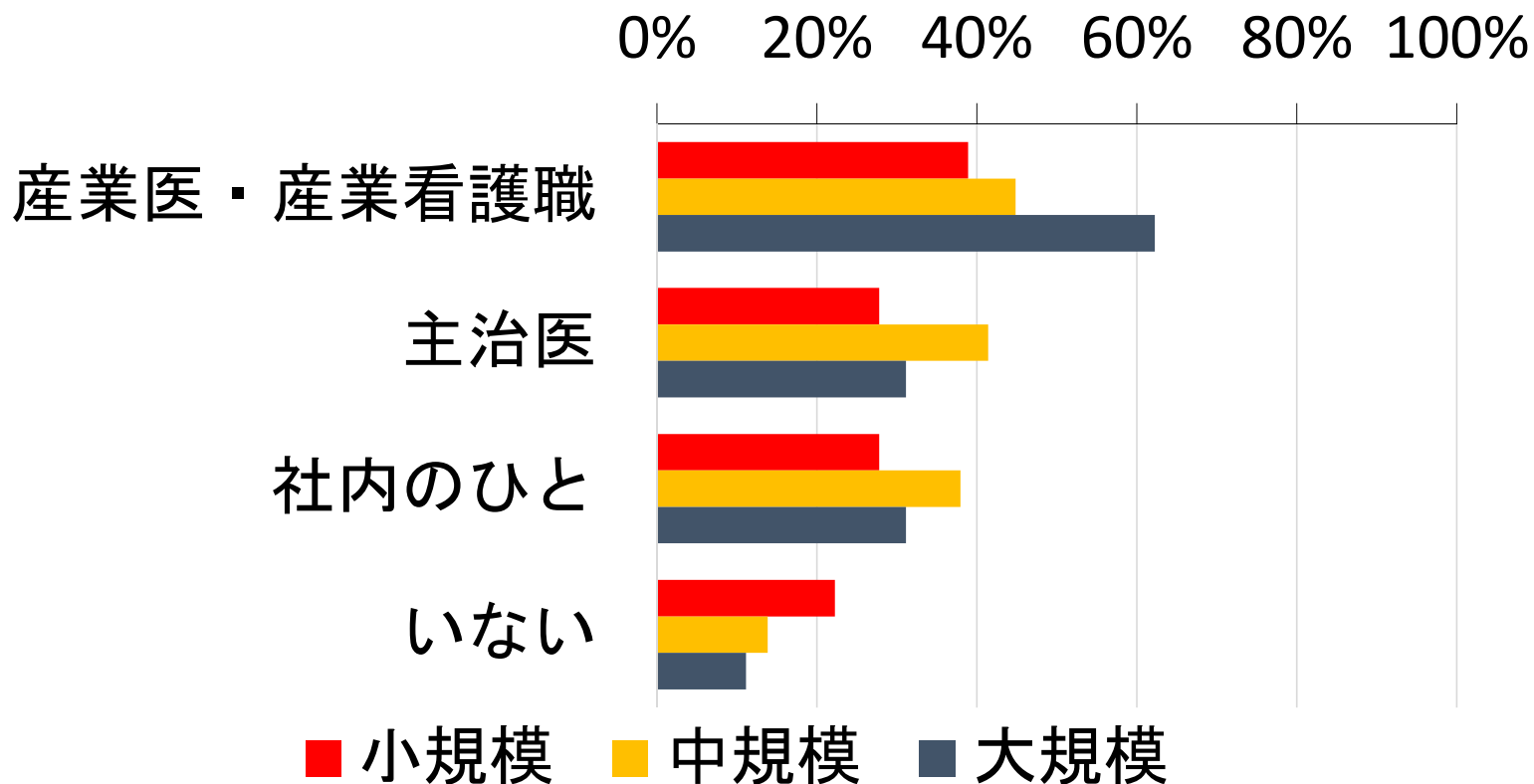
就労中のがん経験者やがん治療中の 労働者（がん労働者）について

がん労働者

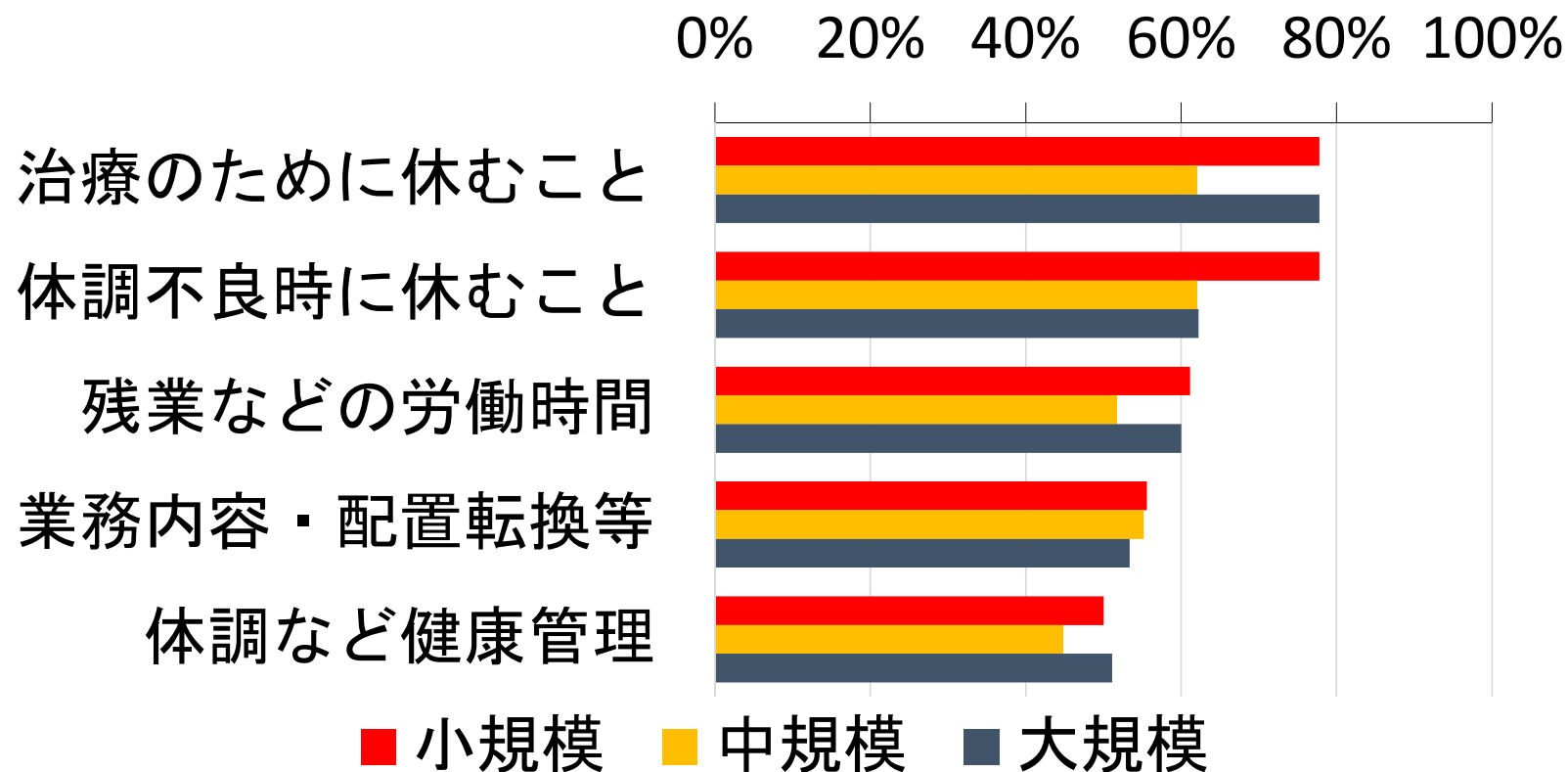
いる事業場の割合は規模が小さいと低い



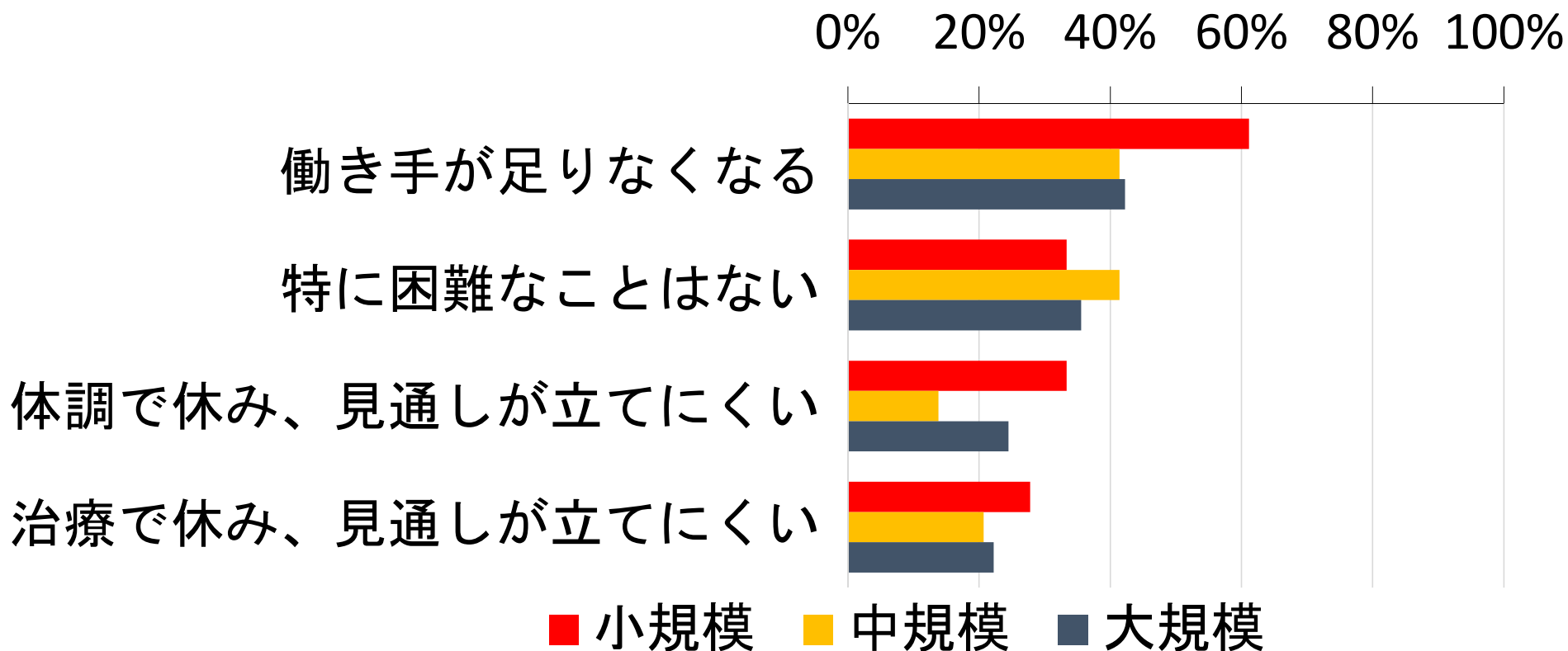
がん労働者の就労について相談できる人



がん労働者が復職したり、雇用したりする際に配慮していること

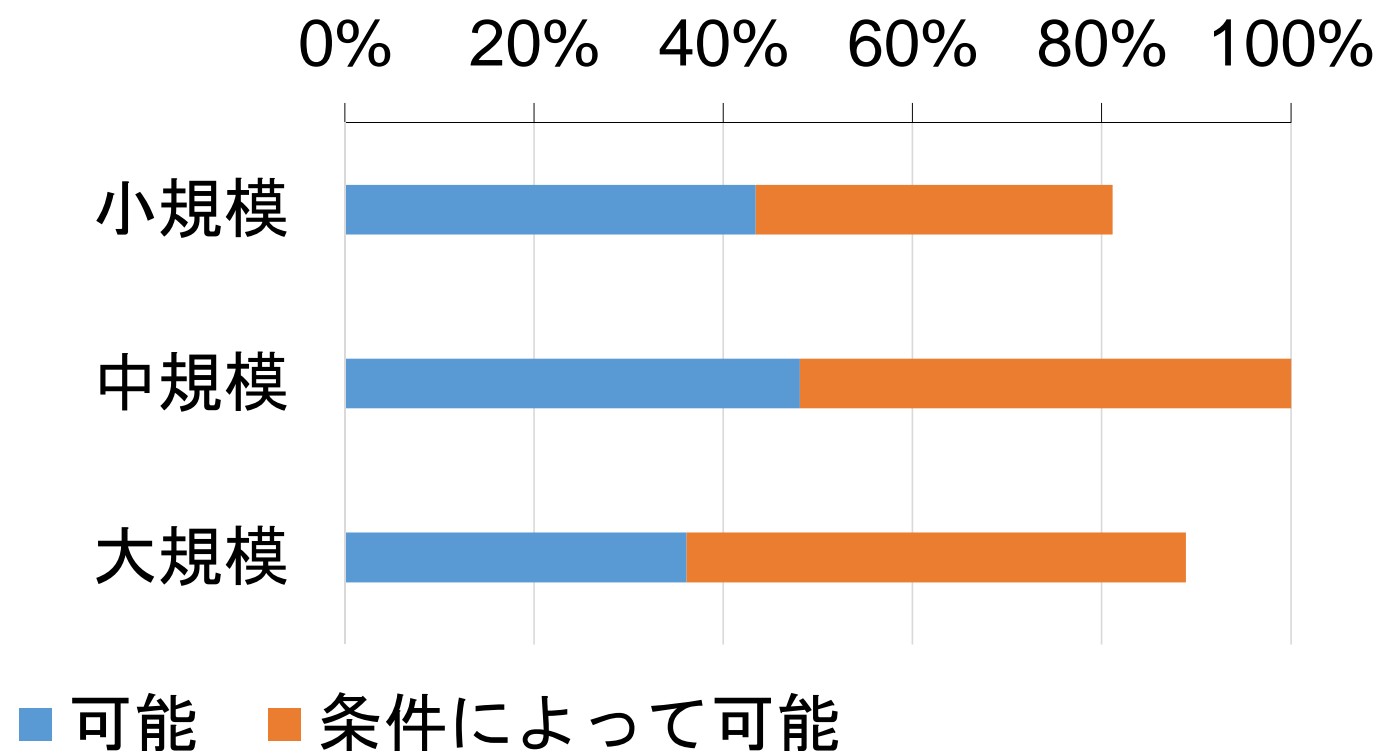


がん労働者が職場にいて、職場に生じる困難

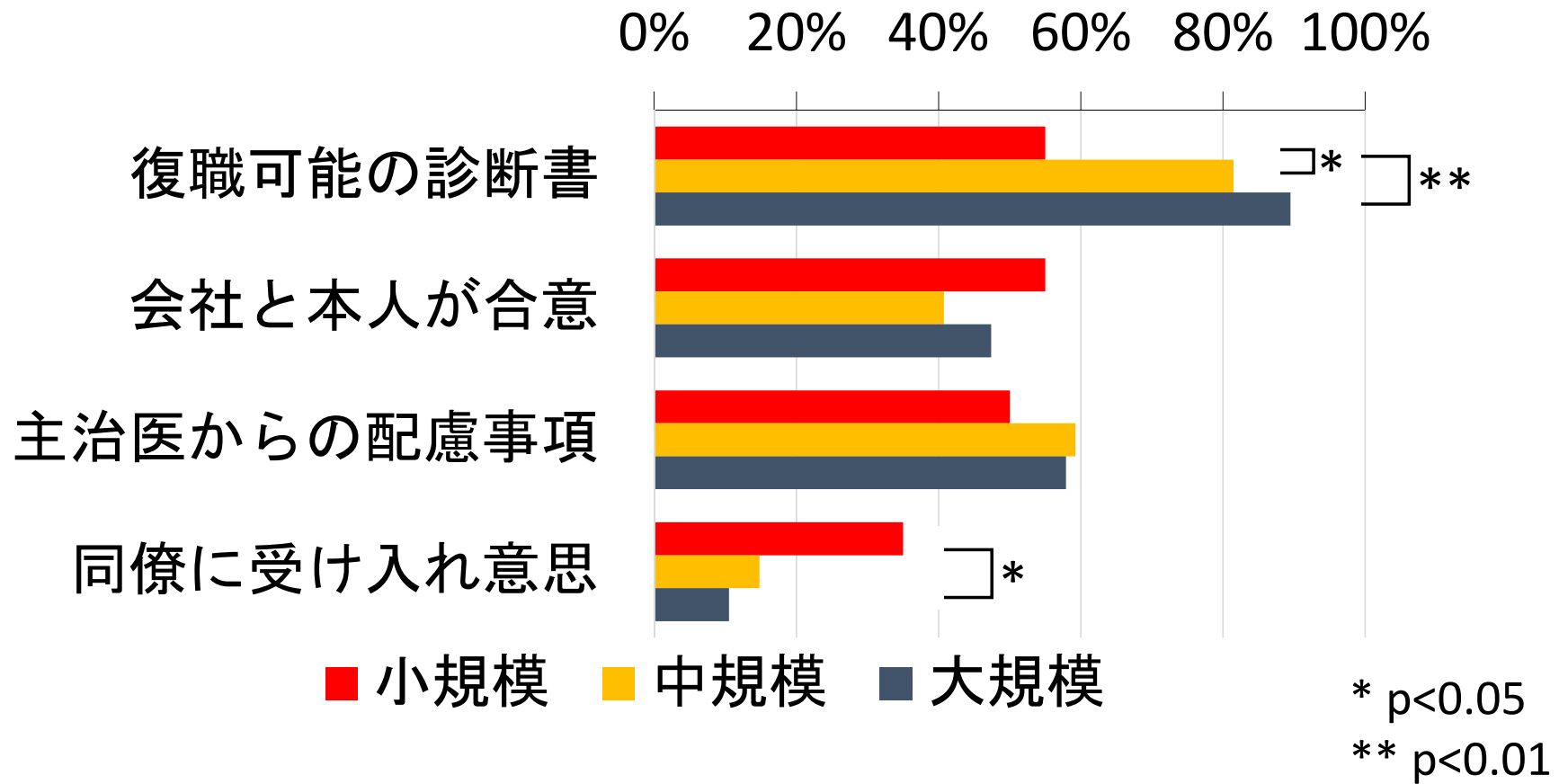


がん労働者の復職について

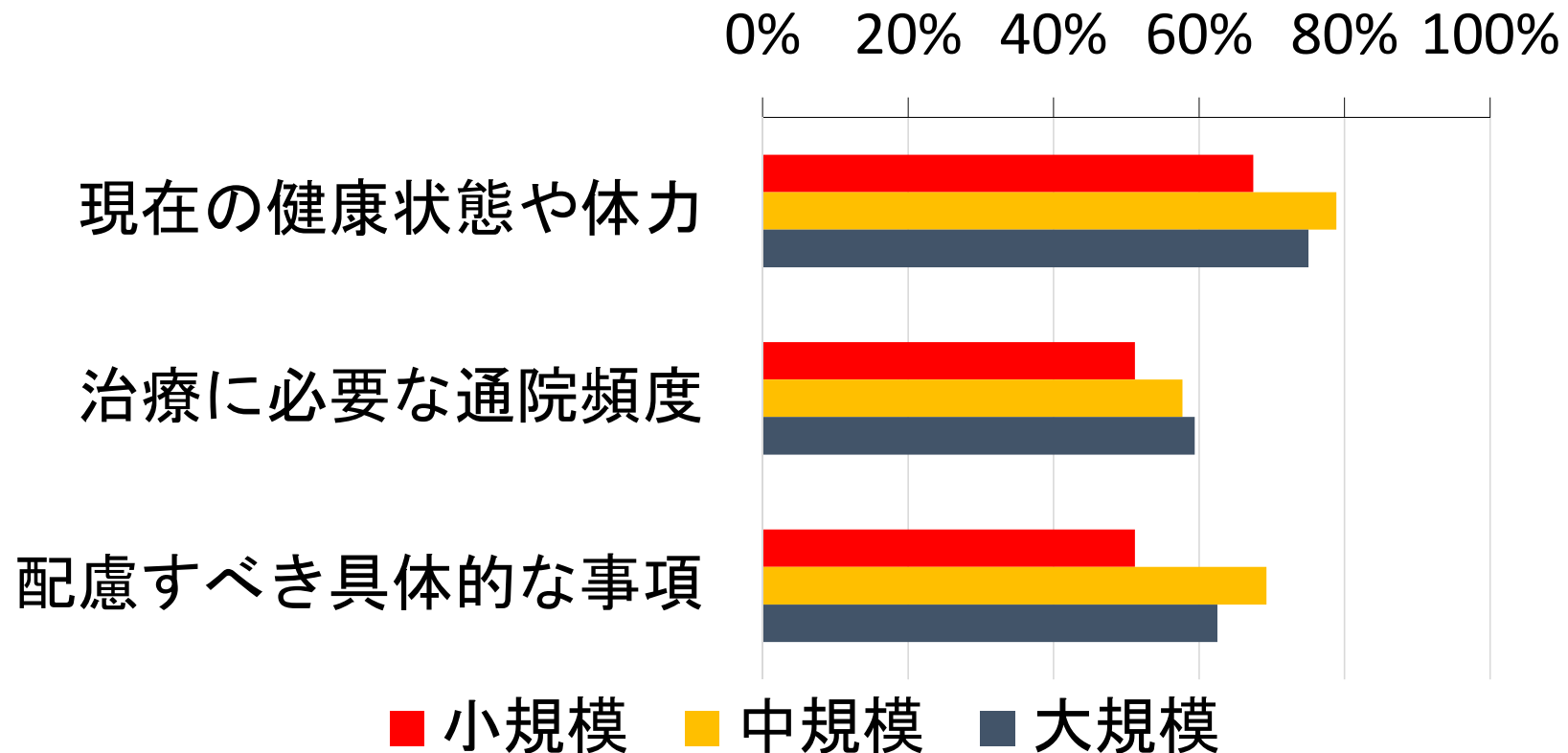
がん労働者が職場復帰を希望したら可能



職場復帰が可能な条件

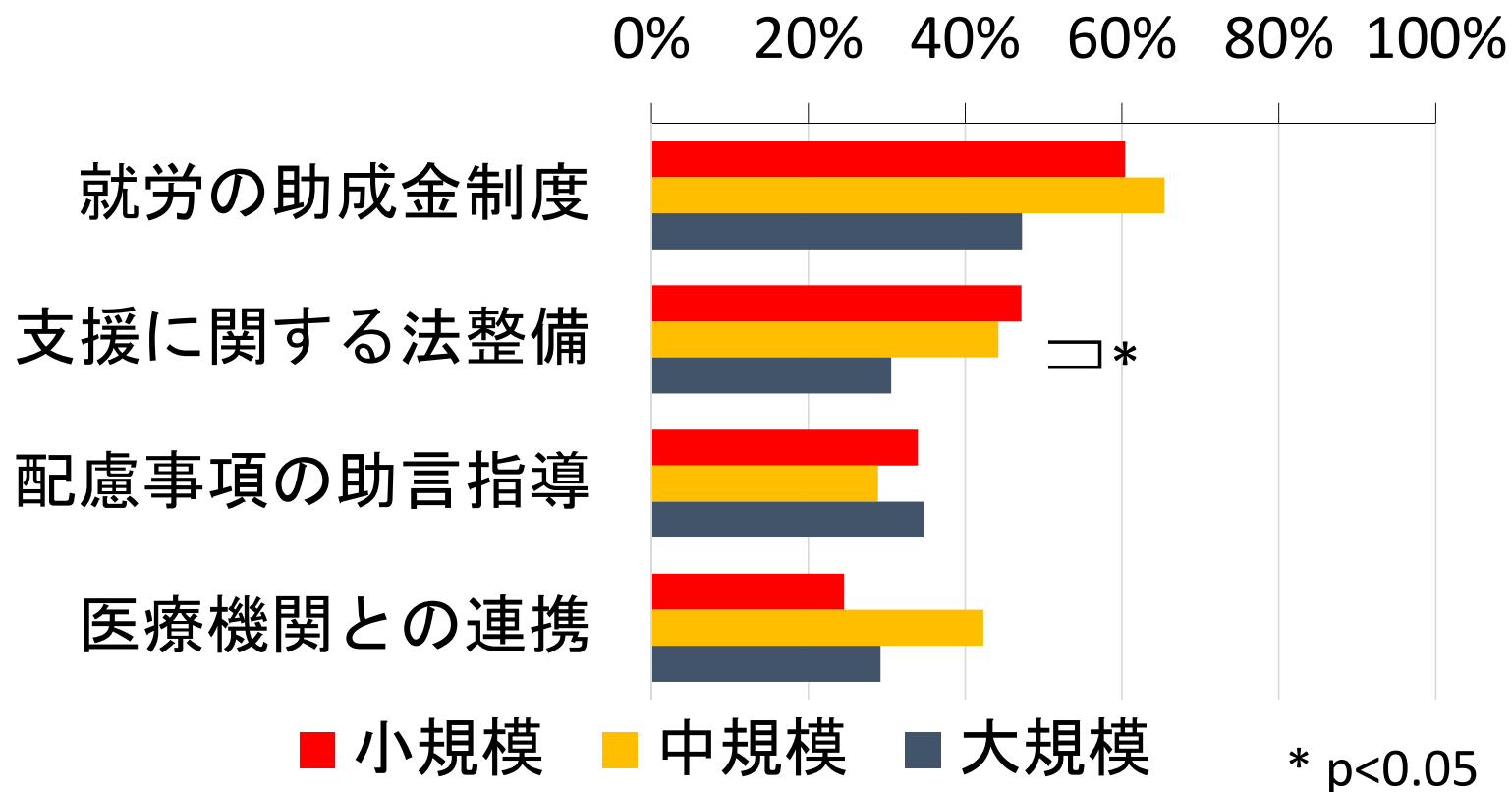


職場復帰の判断をするために、主治医等からの情報として必要なもの



がん患者の復職や雇用の推進について

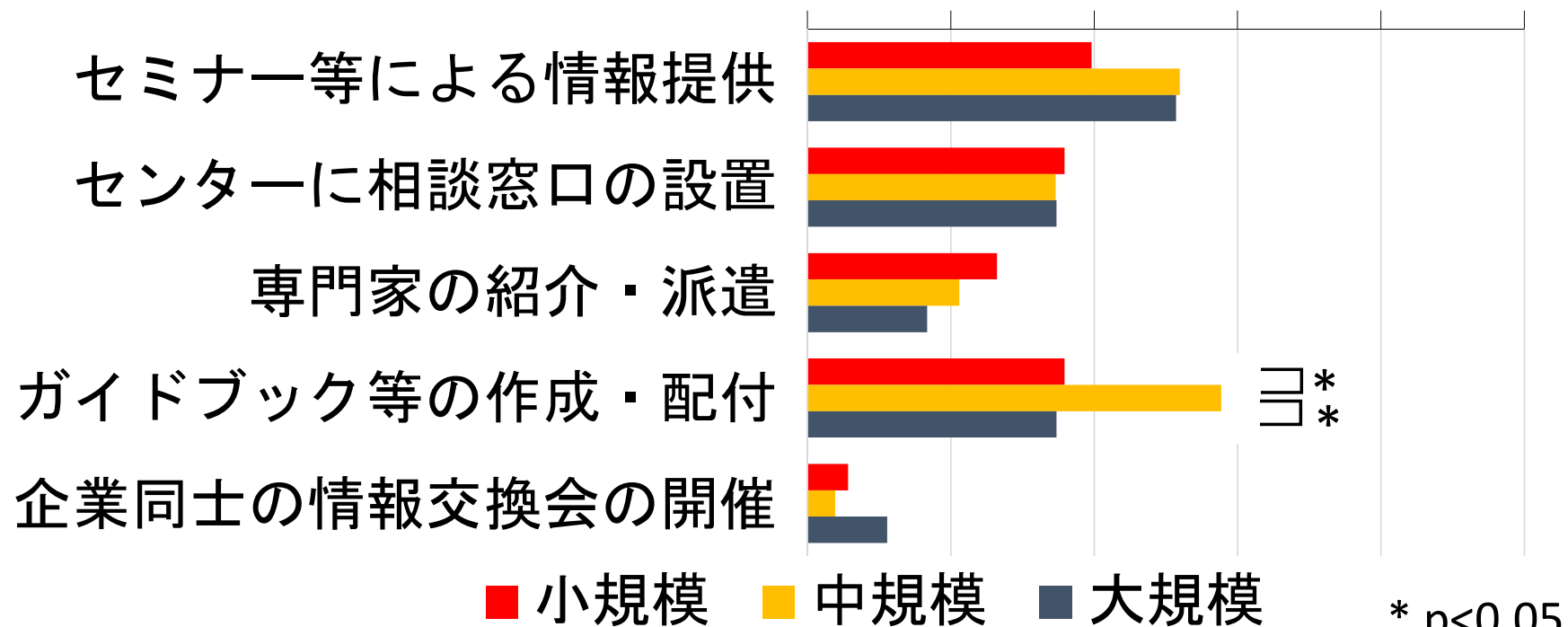
がん患者の復職や雇用を進めるために必要なこと



和歌山産業保健総合支援センターの支援

両立支援について、和歌山産業保健総合支援センターに望むこと

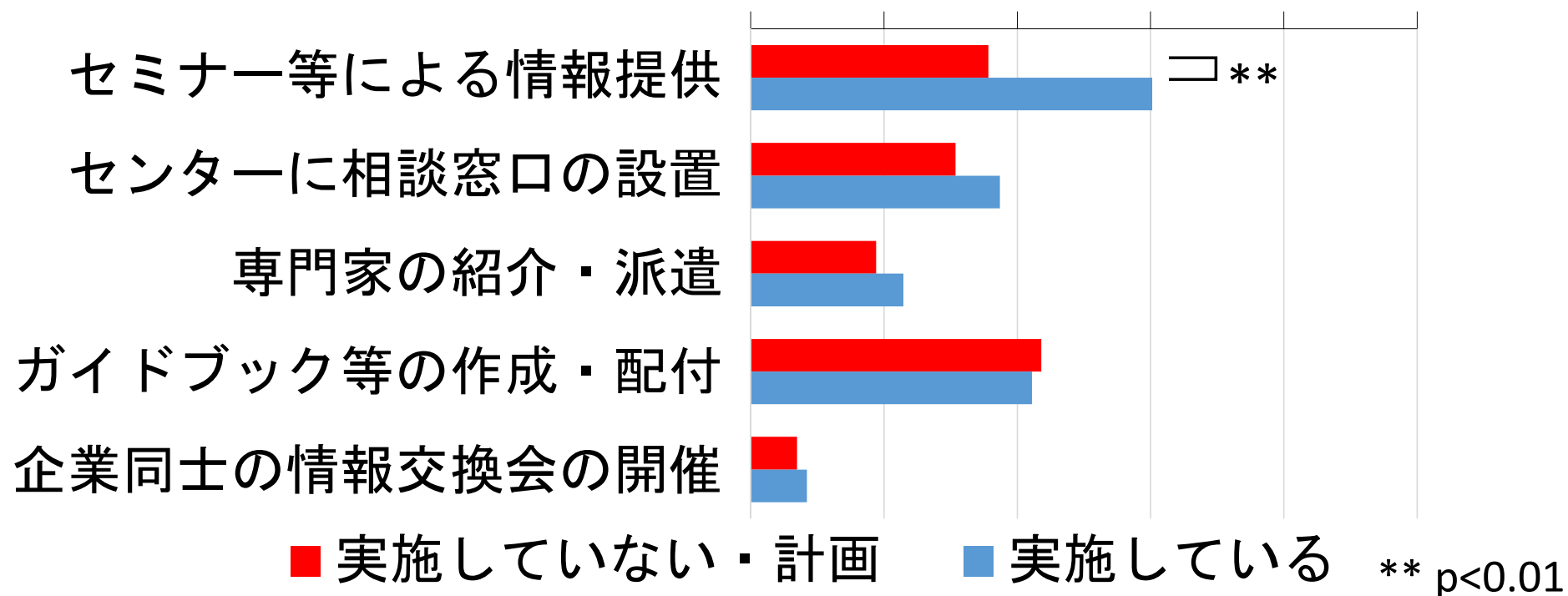
0% 20% 40% 60% 80% 100%



和歌山産業保健総合支援センターへの
宿題です

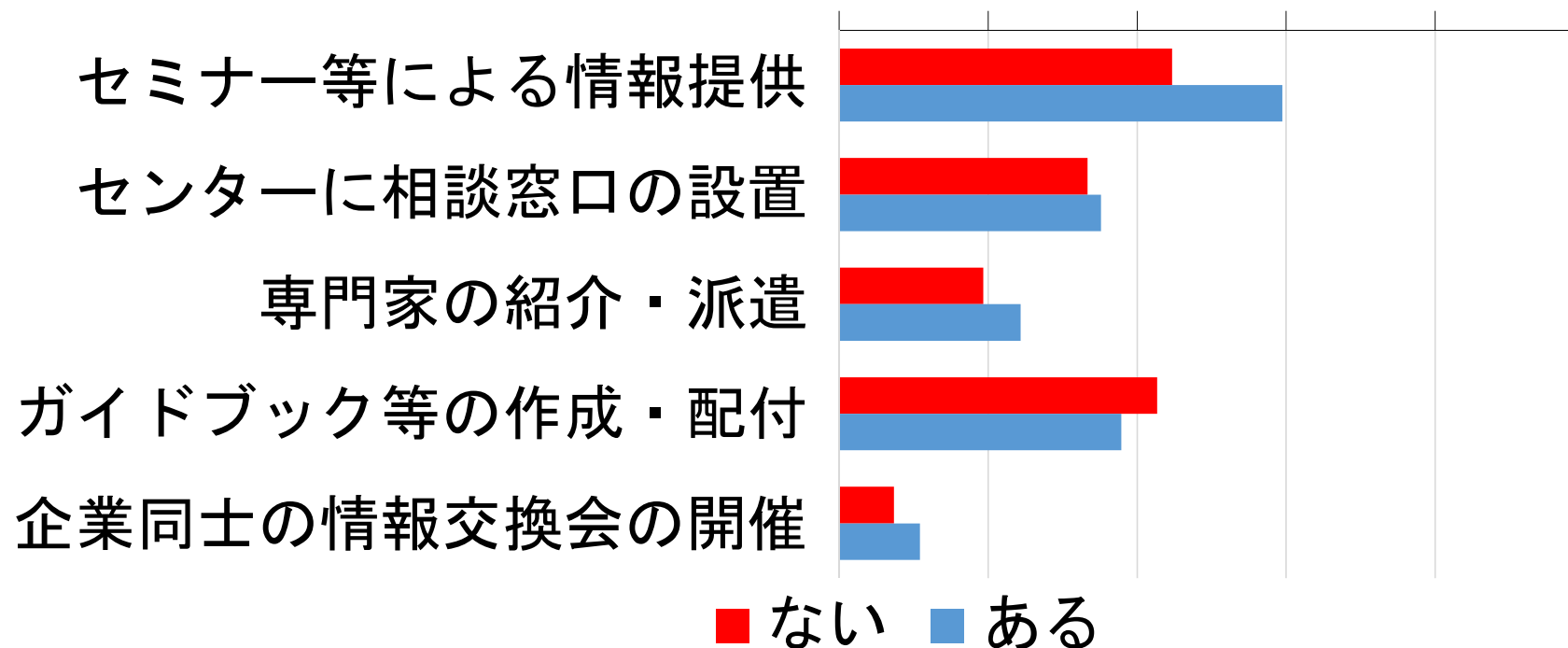
センターに望むこと（がん検診：事業場が制度として、または受診勧奨しているもの）

0% 20% 40% 60% 80% 100%

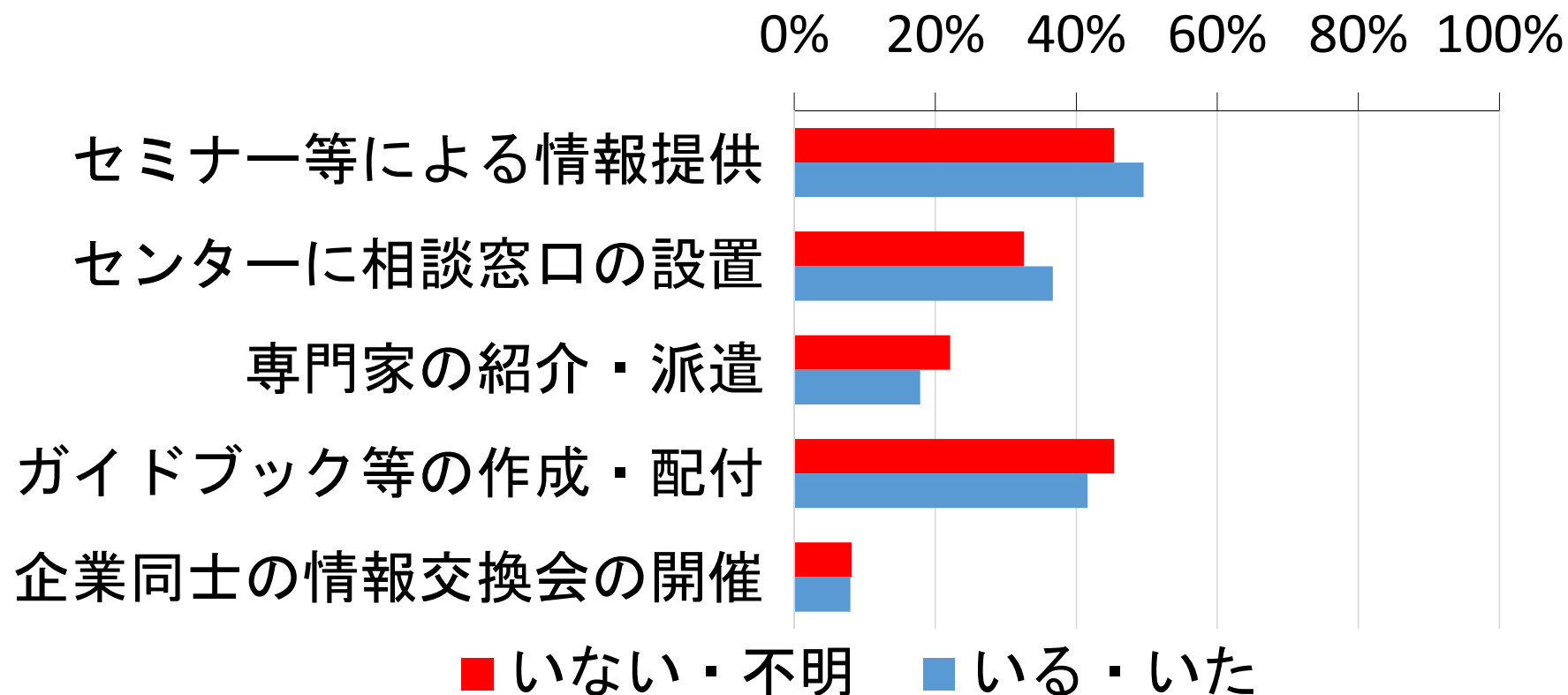


センターに望むこと（治療しながら働く従業員のために何らかの支援制度）

0% 20% 40% 60% 80% 100%

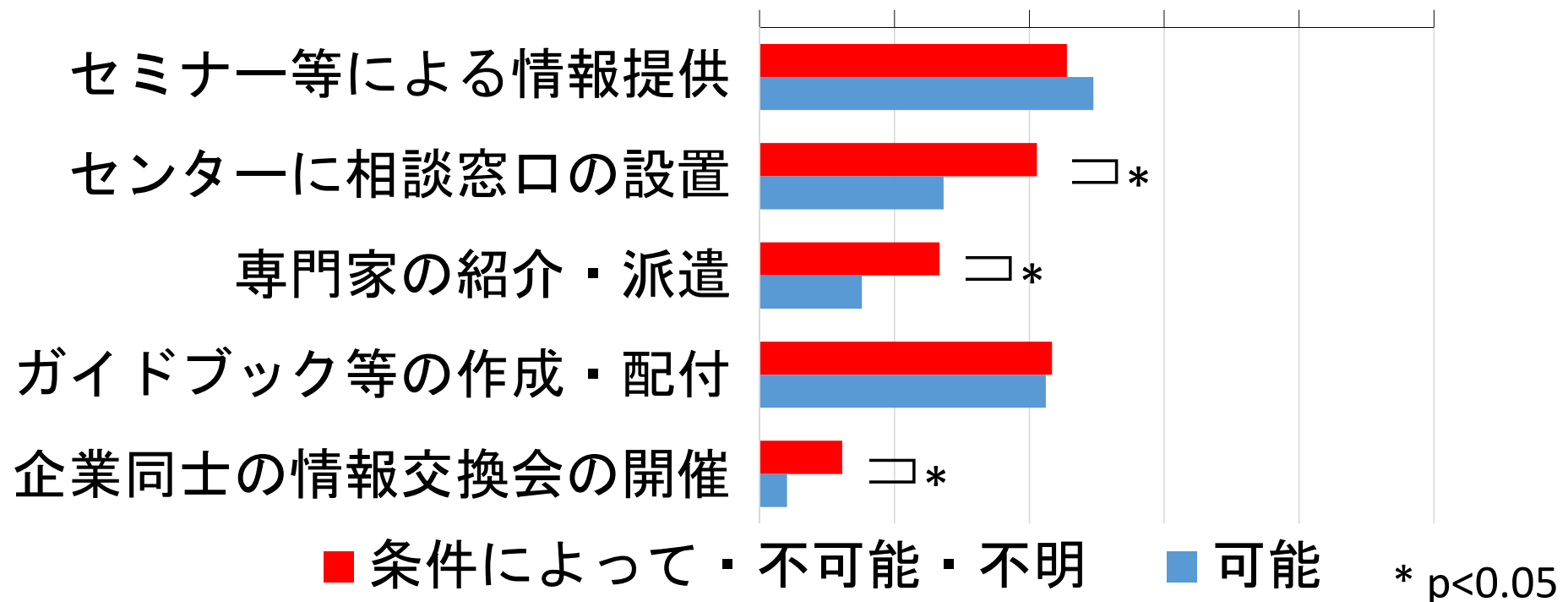


センターに望むこと（がん経験者やがん治療中の労働者）



センターに望むこと（がん労働者が職場復帰を希望したら可能）

0% 20% 40% 60% 80% 100%



ご静聴ありがとうございました

